

# 令和5年第11回恵那市教育委員会会議録

開催日時 令和5年10月26日(木) 午後1時30分～

開催場所 恵那市役所 西庁舎 4A会議室

出席委員 教 育 長 岡 田 庄 二  
教育長職務代理者 村 松 訓 子  
委 員 後 藤 伸 子  
委 員 樋 田 千 史  
委 員 西 尾 修 欣

説明のため出席した教育委員会事務局職員等

副教育長 工 藤 博 也  
事務局長 鈴 村 幸 宣  
事務局次長兼教育総務課長 佐々木 和 美  
事務局次長兼学校教育課長 丸 山 頼 彦  
教育総務課総務係担当係長 原 久 晃

日程第1 会議録署名者の決定  
日程第2 会期の決定  
日程第3 会議録の承認  
日程第4 教育長の報告  
日程第5 議事

議 事	案 件 名	結 果
報第1号	恵那南地区統合中学校準備委員会の進捗状況について	承 認

開 会 (午後1時30分)

教育長 令和5年第11回恵那市教育委員会定例会を始めます。

## 1 会議録署名者の決定

教育長 日程第1、会議録署名者の決定です。後藤委員、村松委員よろしくお願ひします。

## 2 会期の決定

教育長 日程第2、会期の決定。令和5年10月26日、1日間です。

## 3 会議録の承認

教育長 日程第3、会議録の承認。

#### 4 教育長の報告

教育長 日程第4、教育長の報告です。

前回の定例会から教育長訪問にかなり行かせていただきました。まず、こども園。上矢作、岩村、やまびこ、武並、山岡、みさとの6園に行かせていただきました。それぞれに特徴があってよかったです。例えば上矢作こども園でいうと2歳児の子がトラック1周のかけっこをしていました。2歳児でもそんなに走れるんだということ。岩村こども園でいうと他園との交流が多いということを書いてみえまして、そういうことも大切だと。それから、やまびこ武並こども園は、職員がやりたいことがあって、いろいろと取り組んでいますというようなこと。例えば武並でいうとカヌー教室をやりましたよということもお話をしてみえました。

それから、山岡とみさとこども園では、これはちょっとほかの園でもできるといいなと思ったのは、山岡こども園はよく物を作ったりするんですけど、1人で作るだけじゃなくて、1人で作っておいて、次、2人で作って、次は3人か4人のグループで作ってというふうに、順番に仲間と一緒に作るという中で、人間関係とか、少しでも力がつくようにという取組をしていました。

それから、みさとこども園では、異年齢の集団を作って、年長と年中とかで活動するというのをやってみえました。

それから、小・中学校では、上矢作小学校、上矢作中学校、恵那西中学校、三郷小学校と行ってきました。それぞれによさがあって、話をしてきました。共通して言ったのは、今の時期、前期から後期へ移るところなので、ぜひ前期のよさの分析をしてほしい。課題ばかりじゃなくて、よかったことは何でよかったのかなど。そうすることで積み上がっていくんじゃないかというような話を共通でさせていただきました。

9月30日に小学校の運動会。私は、長島小学校と武並小学校しか行きませんが、午前中の開催が定着してきました。その中で、走ることと、集団演技が多かったですが、子どもたちは元気にどこもやっているなということを思いました。

10月7日に市P連の研究大会がありました。今年の講師は、恩田聖敬さんという方です。この方は、2014年にJリーグのFC岐阜の代表取締役になった岐阜出身の方です。その翌年に、ALS、筋萎縮性側索硬化症、筋肉の力が衰えて体が動かなくなると。だけど、意識とか、考えること、見えること、そういうことは普通の人と同じにできる。突然、ALSになった方が2016年に株式会社まんまる笑店を創業されて、いろいろと頑張っているお話を聞きました。

障がい者から子どもに伝えたいことということで、いろいろと話を聞かせていただきました。もっと参加者がいるといいなと思いました。例年は1月ぐらいに行なっているものですが、いいお話を聞かせていただきました。

10月23日は、中野方小学校へ皆さんと一緒に研究発表会を見させていただきました。

昨日、多治見の市之倉小学校で東教推の学級経営発表会がありました。令和7年度。再来年は、恵那東中学校が同じ指定を受けているので、学級経営を発表するという事です。この指定は本当によい指定で、受けた学校がさらによくなるという指定なので、恵那東中学校にも期待したいなということを思いました。

10月22日ですが、ジュニアエコノミーカレッジ決算発表会に行ってきました。これは恵那商工会議所の青年部の方が主催されるんですけども。市内の小学生を対象にして、模擬の株式会社を設立。会社づくり、商品づくり、商品販売、決算までをして、売上げから納税をしてもらって、その納税額にプラスアルファで、それぞれの学校の図書費に還元するというものです。今年は市内6校9チームが参加しました。本当に子どもたちのアイデアはすごいなということ、行動力もすごかったです。

どの子ども楽しかったと言っていました。子どもたちはいい経験をさせていただいたし、市内でそういうことに力を出してくれている方たちがいるってことは、本当にありがたいなということを思いました。

それで、商工会議所の方たちも勉強になるそうです。子どもたちにどうやって伝えるかとか、表現力とかそういうことを学べるというようなことで、どちらにとってもよい取組だなということを思って見てきました。

教育長の報告は、以上です。

## 5 議案審議

教育長 日程第5、議案審議。

今回は報告事項のみでございますが、報第1号恵那南地区統合中学校準備委員会の進捗状況について、事務局から説明をお願いします。

事務局次長兼教育総務課長

報第1号恵那南地区統合中学校準備委員会の進捗状況について説明。

教育長 各部会のところについて、具体的に話し合っていることをお話しさせていただいたので、何か御意見とかお考えがあれば、教えていただければと思います。

それから、会議のインターネット配信は10月からやっております。実際に配信してみると、中に入って、聞かれる方は、平均すると5、6人です。

それから、傍聴の方も最初の会ときには20人を超える、たくさんの方が見えたのですが、今は4、5人とか。10人まで行かないところで推移しているという状況です。

何か御質問等あれば。

西尾委員 インターネット配信の話がありました。あと、Zoomで参加できるかどうかという話も出たようですが、Zoom参加はどうしますか。

事務局次長兼教育総務課長

Zoom参加は今のところ、総務部会の委員さんの方から話がありましたので、

一度やってみようと考えております。ただ、多くの方がみんなでZ o o m参加になってくると、機器の整備をしないといけなくなってくると、少し無理なことも出てくると思うので、それはやりながらということになります。

西尾委員 私の意見としては、インターネットで配信をする。それは既に始まっておるようですのでいいとしても、それはあくまでも一方通行です。Z o o mだと、今度、双方向になります。双方向だと全くの部外の方が意見を述べる機会があるわけです。それは果たしていいのかなと思う。

事務局次長兼教育総務課長

そうですね。Z o o mは、こちらがホストになるので、許可をしないと参加できません。

西尾委員 もちろん許可をしないと入れませんが、もし、いろいろな人、委員でない人が意見を述べるという場を与えるというのは、委員さんの立場はどうなるのということになるんですね。

副教育長 実は委員さんの中で、会議の参加について、子育てもあって参加しにくいので、Z o o mで参加させてもらえませんかというのがあって、その委員の方を許可するよということなんです。

西尾委員 委員の中で参加ですね。じゃあ、結構です。

村松委員 教育活動・学校事務部会のところで、学校の先生を交えながらと教育総務課長さんが先程、おっしゃったのですが、学校の先生というのは、例えば、中学校の校長先生とか、どういう方ですか。

事務局次長兼教育総務課長

まだ、そういうことを聞いているだけですが、多分、事務の先生方とかを集めて行ったりとか。あと図書の関係だと、図書の担当の先生を集めて行う。

村松委員 ごめんなさい。事務部会と書いてありますね。

事務局次長兼教育総務課長

はい。そういうことを今後、行っていかなければいけないというのを聞いています。校長先生だけではなくて、そこに勤めている先生方を集めて話をしていくことが今後起こり得るだろうということを聞いております。

村松委員 分かりました。

教育長 他はどうですか。

後藤委員 アンケートですが、保護者向けのアンケートを皆さんに、経過報告書を配るといふか公開するということですね。

事務局次長兼教育総務課長

はい。もう公開しております。

後藤委員 資料についていたアンケートのいろいろなコメントについても公開しているのでしょうか。

事務局次長兼教育総務課長

これも公開しています。

後藤委員 全部公開ですか。

事務局次長兼教育総務課長

はい、全部公開しています。保護者の皆様から、「何か隠しているんじゃないか」とよく言われますので、包み隠さず全部出しています。

後藤委員 分かりました。何かいろいろなコメントのアンケートを見ると、いろいろな意見があって、逆に不安になってしまう方もいるのかなと思います。

事務局次長兼教育総務課長

そうかもしれません。

後藤委員 この扱いが難しいなと思います。

教育長 そうですね。ですので、できるだけ早く意見交換会と基本構想を説明しながら具体像を持っていただけるようにしたいなと思っています。

後藤委員 子どもが楽しい。今の子どもたちも早く一緒にやりたいと思えるようになると、きっと保護者も変わってくると思います。

村松委員 マスコミの報道等がありましたが、全体の今後の予定、見通しはどうなりますか。

事務局次長兼教育総務課長

全体のことで、検討する事項23項目ありまして、それぞれ一つ一つ、いつまでというの、大体私どもで決めています。例えば増改築のところでは1つ例を挙げますと、令和8年4月に向かって、基本設計、工事、そういったものを考えていくというスケジュールは全部決めてあります。それに向かって事務局は進んでいるわけです。最終的には、開校までに、何とか全てにおいて課題がクリアできるよう頑張っているところです。

樋田委員 中学校になって、子どもが不安になる部分があると思うけど、小学校同士の交流会は、どこかで考えていますか。中学校へ入って初めて会うではなくて、その前に、例えばどこかの小学校と小学校が交流会を行うとか、そういうのを考えとる部会はありますか。

事務局次長兼教育総務課長

はい。教育活動・学校事務部会の第3回のところで、その議題が出ていました。第4回では、グループ討議をしております。例えばデイキャンプだったり、宿泊研修も一緒に行ったらいいんじゃないかという意見とか。あとは小学校5年、6年のスポーツイベント、合唱祭も一緒に行なったらいいんじゃないのとか、そういうことを既に検討課題には挙げております。

樋田委員 ぜひ、何か一緒に行なっただ方がよいと思います。

事務局次長兼教育総務課長

そうですね。

樋田委員 小学校5校が全部集まると大きな数になりますので、学年だけで、どこかできるといいと思う。僕は毛呂窪でしたが、笠置中学校は、修学旅行を久須見、河合、姫栗の4校が一緒に行きました。なので、中学校に上がってくるけど、初めて会うことではないわけです。ある程度不安かもしれませんが、こんな子がいるな、元気のいい子いるなということとは事前に分かります。だから、早めにどっかの学年同士で交流をするとよいと思います。

事務局次長兼教育総務課長

はい、分かりました。では、教育活動・学校事務部会へ伝えます。

樋田委員 はい。

教育長 ありがとうございます。他はよろしいですか。

また、お気づきのことがありましたら、いつでも教えていただければと思いますので、よろしくお願いします。

それでは、本日本日予定をしておりました議事は、報告事項1つでございますので、これで第11回恵那市教育委員会定例会を閉じさせていただきます。ありがとうございました。

午後2時6分閉会を宣言。

令和5年10月26日

教育委員 後藤伸子

教育委員 村松訓子